

# 令和3年度4月から介護報酬が改定!!

## 入所棟

令和3年度4月から介護報酬が改定されます。

改定にあたり基本的なことは、新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生する中、感染症や災害への対応強化を図る必要があり、要介護者の増加により介護ニーズが増大・多様化しております。住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう地域の特性に合わせた地域包括ケアシステムを推進していくことが求められております。

高齢者の自立支援と重度化防止を効果的に行うための取り組みでは医師の関与の下、「リハビリ・機能訓練」「口腔ケア」「栄養改善」が注目されております。リハビリスタッフ・歯科衛生士・管理栄養士など多職種が連携して質の高い介護サービスを提供できるようにしていきます。サービスの質の評価・科学的介護実現のため厚生労働省にデータ提出が求められております。

今後とも介護療養型老人保健施設いずみの運営にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

看護師長 金井 政子

## 通所リハビリテーション

令和3年度介護報酬改定では、「自立支援・重度化防止」に向けた取り組みと、「科学的介護」がテーマとして掲げられております。

「自立支援」へ向けた取り組みとして、自宅での入浴動作獲得に向けた手厚い関わりが評価されます。「重度化防止」としては、リハビリテーション・機能訓練を、栄養状態や口腔機能改善、これらを一体的に行うことで、より効果的な成果が期待されております。また従来の定期的なリハビリテーション会議の開催に加え、他職種で作成したリハビリテーション計画書などをデータ化し、更により良いケアを実施するためのフィードバックを受けることが可能となります。

個々に合わせた最適なケアを実施するためには何をすべきか、「科学的介護」が新たな取り組みとして注目されております。今後も利用者様のニーズに合わせたケアを提供してまいります。

通所リハビリテーション 理学療法士 山辺 孝則

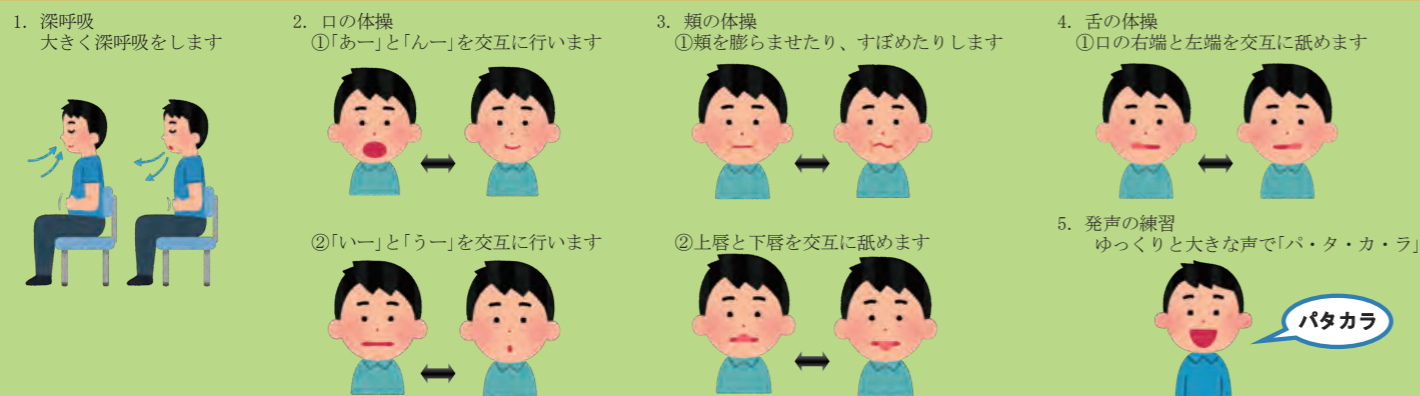
## 嚥下体操

今回は嚥下体操を紹介いたします。「嚥下」とは、水分や食物を口の中に取り込んでから食道へと送り込む一連の動作のことを言います。

嚥下は首や口、喉の筋肉を使うため食事前に準備体操を行うことで、よりスムーズに嚥下しやすくなると言われています。(ちなみに嚥下の「嚥」という字は口へんに「燕」という字が使われています。ツバメの子が親鳥からエサをもらい、丸呑みする様子から作られたそうです。)

当施設では、昼食前に行うヘルスプロモーションで嚥下体操を行う時があります。老化や脳血管疾患などの影響で飲み込む力が弱くなると、食道ではなく気管や肺の方にいってしまふことを「誤嚥」と言います。誤嚥が必ずしも誤嚥性肺炎になるわけではなく、それを防ぐために嚥下体操を行っています。嚥下体操の主な手順を出しましたので食前などに行ってみてください。

けやき町 言語聴覚士 伊藤 弘樹



# 広報いずみの

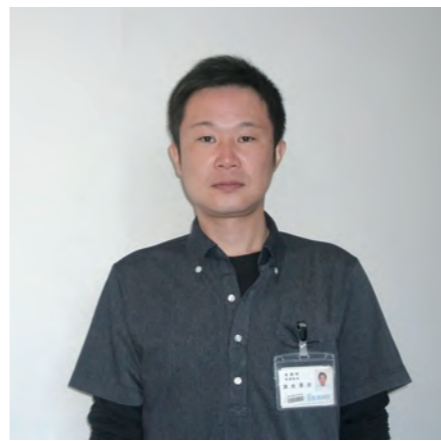
## 新看護副部長の紹介

# 広報いずみの

KOUHO IZUMINO

平成 22 年創刊

この度、入所階の副看護部長として配属になりました清水厚治と申します。住まいは上田市武石になります。実は私ですが、2年前に2年間ほどいずみのに勤務した経験がありましたので、雰囲気等は分かっていたつもりですが、その頃と同様に利用者さんがレクリエーションなどで楽しく過ごされている場面を見ましたら、あらためて懐かしさとともにうれしい思いになりました。スタッフの方々も利用者さんに寄り添い笑顔で接している姿を拝見し、またこの仲間と一緒に働ける喜びを感じました。利用者の皆様・ご家族様にはコロナ禍であり不便をお掛けしている状況ではありますが、新たな気持ちで利用者さんや地域の方々に愛される「いずみの」を目指して精進して参りたいと思っております。よろしくお願致します。



ホームページもご覧下さい  
老健いずみの 検索

## 郷土料理の紹介

いずみの栄養科では、食事サービスの一つとして全国厚生連栄養士協議会主催による郷土料理の提供を行っています。



〈長野県〉五平餅・たけのこ汁



〈宮崎県〉チキン南蛮

管理栄養士 伊東 拓

介護療養型老人保健施設 いずみの  
〒386-1106 上田市小泉 72-1  
Tel.0268-26-6600 Fax.0268-26-6615  
通所リハビリテーションいずみの  
Tel.0268-26-6650  
いずみの居宅介護支援事業所  
Tel.0268-26-6680  
訪問看護ステーションやまびこ  
Tel.0268-26-6640  
鹿教湯病院訪問リハ塩田出張所  
Tel.0268-26-6625